

平成 24 年 4 月 1 日制定
令和元年 8 月 1 日改正

JSA グループミッション

日本規格協会グループは、70 有余年にわたり「標準化および管理技術に関して、その開発、普及および啓発などを図り、もって社会経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与する」という目的を達成するため、各種事業を推進してきました。

デジタル化、グローバル化、急速な高齢化などにより、標準化のニーズは多様化しています。その変化に対応すべく、我々はグループ全体の専門性を一層高め、ステークホルダーの皆様との連携強化を図りながら、標準化の相談から規格の作成、組織および要員の認証を含む規格の活用支援に至るまで、標準化と品質管理に係るトータルソリューションの提供という社会的使命を一丸となって果たしてまいります。

JSA グループ行動規範

I. 標準化ナショナルセンターとしての真摯な取組み

標準化ナショナルセンターとして、その社会的使命を全うするため、国内のみならず海外の関係機関とのネットワークを活かし、標準化シーズなどの調査・研究、相談、情報提供、規格開発、活用支援・普及、人材育成など多様な事業を効率的に推進するとともに、組織能力の向上に努め、標準化活動に真摯に取組みます。

さらに、グローバル社会およびデジタル化技術の進展を常に意識し積極的に対応することで、質の高い標準化と品質管理に係るトータルソリューションの提供に努めます。

II. 法令などの順守

組織におけるコンプライアンスとガバナンスの重要性を認識し、JSA グループの事業活動や組織体制が適法かつ適正な状態であることの確認と維持に努めます。

III. 信頼の向上

社会およびステークホルダーのニーズの的確な把握に努めるとともに、双方向コミュニケーションを通して、JSA グループに対する意見や評価を真摯に受け止めます。JSA グループで働く者はそうして得られた情報を共有し、公平・公正でより良い事業活動を行うためにそれぞれが何をできるかを考え、皆様から一層の信頼を得られるよう努力します。

IV. SDGs（持続可能な開発目標）に向けた取組み

持続可能な社会の実現を目指し、デジタル化技術の活用などを通じ、社会全体の環境負荷軽減に寄与する意識を向上させ、職場における取組みを進めるとともに、規格やその他の商品・サービスの提供などを行います。

V. 従業員満足向上への取組み

JSAグループで働く者全てが、性別、年齢、国籍、人種、宗教、学歴などに関わらず、互いの多様な価値観を尊重しつつ、人材育成の計画的な取組みにより、持てる能力を発揮して活躍できる環境づくりに努めます。

そのため、JSA-S 1001:2019（ヒューマンリソースマネジメントー従業員満足ー）に基づき、次の6つの基本要素を踏まえ、安全で心身ともに健やかに働ける職場を目指します。

- ・ 組織およびリーダーの考えに共感していること
- ・ 自分のやりたい仕事がやれていること
- ・ 自分の成長および貢献が認められていること
- ・ 良好な人間関係が築けていること
- ・ 仕事と生活とが両立していること
- ・ 心身ともに健やかで生き生きとしていること